

## 案内状送付先リストの充実について

### 1. 平成26年総会の案内状の送付について

- (1) 送付数 2, 250通 (参考:平成25年総会は、1, 160通)
- (2) 案内方法 すべて郵送
- (3) その他 出欠回答ハガキに、次回の案内方法の希望を記入してもらった。
- (4) 返信状況
- |          |         |             |
|----------|---------|-------------|
| あて先不明で返戻 | 100通    |             |
| ハガキ回答なし  | 1, 230通 |             |
| ハガキ回答あり  | 920通    | 注:数字は概数である。 |

### 2. 平成27年総会の案内状の送付について

#### (1) 前年の回答に基づく整理

郵便	(送付総数) - (返戻) - (逝去)	
	- (次回案内:不要) - (次回案内:メール希望)	= 1, 840
メール	(次回案内:メール希望) + (次回案内:両方)	= 180
	計	2, 020

#### (2) 送付先拡大の方法について

- ①案内状送付件数が少ない、有効回答率が低い、5～6年先に輪番幹事が回ってくる等の昭和年間の卒年とすべての平成年間の卒年について、重点的に送付先リストの充実に取り組む。
- ②本部同窓会の情報を有効活用する (特に幹事を担当する卒年)。
- ③最新の全体名簿「ああ母校」を活用する。

### 3. その他

若い会員の参加者数を増やすこと、さらには、若い会員も楽しめる会として活性化することを目指して、できることから取り組む。

(※平成26年総会では平成年間卒業の出席者が全部で10名弱と少なかった)

案1:参加した大学生にはメッセージ(就職等への希望、実社会における関心事等)を書いてもらい、先輩会員は積極的に声を掛け、アドバイスや情報提供を行う。

案2:若手会員の意見を聞く(→楽しそうに参加したくなる同窓会とは?)。卒年幹事や過去に総会に出席したことのある若手会員に声を掛け、2月～3月に集まってもらう予定。